



サステナビリティの概要 – 環境認証およびエコラベルの概要

HP Latex 700/800 プリンターシリーズ (HP 832 および 873 Latex インクを使用)

日常業務を後押し	成功を後押し	未来を後押し
<p>水性のHP純正Latexインクテクノロジー</p> <p>ROADMAP TO ZERO レベル1 – 有害化学物質の放出ゼロ (ZOHIC) ¹</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応性のモノマー化学物質を不使用² 特別な換気設備が不要³ 危険警告ラベルが不要 HAPなし⁴ オゾンフリー 無臭の印刷⁵ 不可燃性非引火性⁶ 目への刺激性がある物質に分類されていない 有害な重金属、アミン、着色剤を不使用⁷ 特別な輸送、取り扱い、保管が不要⁸ 	<p>インクは玩具の安全基準を満たす⁹</p> <p>ECOLOGO インクは健康と環境に関する厳格な基準を満たす¹⁰</p> <p>GREENGUARD 壁面裝飾に塗料制限なし 設置やラミネーションのための待ち時間なし¹¹</p> <p>ラテックスアレルギーなし 反応を引き起こさない素材¹²</p> <p>無臭の印刷¹³</p> <p>反応性のモノマー化学物質を不使用¹⁴</p> <p>CE 121 LEEDクレジットの取得 低排出カテゴリー¹⁵</p> <p>EMISSIONS DANS L'AIR INTERIEUR A+ フランスVOC評価A+ (超低排出)¹⁶</p> <p>AgBB 基準適合¹⁴</p> <p>hp エコソリューション トレーニング済みの印刷企業 HP Latexテクノロジー¹⁷</p>	<p>HP Planet Partners</p> <ul style="list-style-type: none"> プラスチック使用量を80%、CO₂eを64%削減したエコカートンインクカートリッジは、持続可能な素材を使用し、揮発成分量ゼロを実現¹⁸ 環境に配慮した50種類以上のメディアから選択可能¹⁹ UL認証を獲得したのオーシャンバウンドごみ"素材やクローズドループリサイクルによる素材を20% (30g) 含む再生プラスチックを使用したプリンタープリンターで使用されている96%以上の素材がリサイクル可能²⁰ HP Planet Partnersプログラムによるエコカートンインクバッグとプリントヘッドの無料リサイクル (業界最高の評価)²¹ HPインクカートンは、地域の段ボール回収プログラムでリサイクル可能²² 無料の大判メディア回収プログラム²³ HPの紙ベースの印刷物は地域でリサイクル可能²⁴ 印刷物は無害で安全に廃棄可能²⁵ <p>PVCフリー²⁴</p> <p>FSC www.fsc.org FSC® Certified 認定用紙²⁴</p> <p>RoHS www.rohs.com 26</p> <p>REACH 27</p> <p>ENERGY STAR 28</p> <p>repeat 29</p>

本書では、HP 832 およびHP 873 (第4世代) Latex インクの使用時に HP L700/800 シリーズのプリンターに適用される環境認証およびエコラベルについて説明します。

注意：認証およびエコラベルはプリントサービスプロバイダーから認証機関に依頼する必要があります³⁰

HP Latex テクノロジーは、オペレーター、ビジネス、環境にとって重要なすべての認証を提供します。

エンド to エンドのサステナビリティ：より良いアプローチ

HP は、2020 Global 100 Most Sustainable Corporations in the World に選出され、それ以外にも複数のサステナビリティに関する賞を毎年受賞しています。³¹ 最新世代の水性 HP Latex インクは、サイン印刷、装飾、テキスタイル印刷の分野において危険警告ラベルの使用が不要となるソリューションを提供しています。このソリューションを使用すれば、エコ溶剤、溶剤、UV 硬化インク、UV ジェルインクに関連するリスクを回避することができます。HP は新世代の各 HP Latex を展開することで、大判印刷において多大なサステナブルインパクトを与え続けながら、屋外での耐久性と汎用性を引き

続き維持し、感熱紙やホワイトインクのアプリケーションにも市場を拡大しています。世界で最も持続可能な企業の一つとして認知されている HP は、現状だけでなく将来も見据えて環境的要求事項を満たし続け、サイン印刷の変化をリードし続けるよう努めます。パートナーやお客様と密接に連携し、インクシステム（プリンター、インクおよびプリントヘッド）の各コンポーネントをマネージメントすることで、さらに総合的なエンド to エンドの大判印刷ソリューションを提供する製品をつくり出していきます。

- **日常業務を後押し** – より安全な操作をより簡単に実行
 - より快適で効率的なオペレーションを実現します
- **未来を後押し** – プラスチック、オーシャンバウンドプラスチックごみ、埋立処分量の削減
 - 廃棄物のない世界を目指します
- **成功を後押し** – さらなるビジネスチャンスの創出
 - 新たなビジネスの立ち上げに役立つ環境上の利点を提供します

HP Latex テクノロジーは、プリンターおよびカートリッジの素材、インクの化学的性質、プリンターの動作/印刷プロダクション、印刷自体、印刷物のディスプレイ、製品の寿命を通じて、サステナブルインパクトを与えるよう設計されています。³² 本書では、HP 832 および HP 873（第 4 世代）Latex インクの使用時に HP L700/800 シリーズのテクノロジーに適用される環境認証およびエコラベルについて説明します。

それぞれの認証およびエコラベルは第 4 世代 HP Latex インクを使用できる HP Latex プリンターの製品ラインアップの各製品（多くの場合、特定の構成あるいは特定の環境下）に適用されます。各 HP Latex プリンターの認証およびエコラベルに関する最新の情報は、hp.com/go/latex から製品カタログおよびデータシートをご覧ください。上記の認証およびエコラベルは 2020 年 2 月 2 日のものであり、予告なく変更されることがあります。

エコラベル：

Roadmap to Zero のレベル 1 – 有害化学物質の放出ゼロ (ZDHC) ¹ – テキスタイル製品の生産が環境に与える影響を減らす取り組みの中で、ZDHC が発表する製造時制限物質リスト (ZDHC MRSL) の [バージョン 2.0](#) の基準を HP Latex インクが満たしていることを意味します。ZDHC MRSL には、VOC、有害な染料、重金属、フタル酸エステルなど、製造時に意図的な使用を禁止する 100 種類以上の化学物質が掲載されています。ZDHC は、皮、テキスタイル、合成皮革から有害化学物質を排除し、持続可能な化学物質を使用することを促し、よりクリーンな（屋内外の）空気や水、製造に貢献することを目指す組織です。Roadmap to Zero プログラムは、トップブランド企業と傘下の関連企業を含む複数のステークホルダーで構成された組織であり、化学物質の管理で責任を果たすために協力して取り組んでいます。詳細は roadmaptozero.com をご覧ください。

UL ECOLOGO® – UL Environment によって発行される任意の認証制度で、世界中で認知されています。UL 2801 に対する ECOLOGO® 認証は、インクが人間の健康や環境への配慮に関する、複数の属性を持つライフサイクルベースの厳格な基準を満たしていることを示しています。認証基準には、重金属および溶剤の含有量、最小 VOC 含有量に関する要件ならびに製品のリサイクル性が含まれています。HP は、インクで ECOLOGO® 認証を初めて獲得した大判印刷機メーカーです。詳細は ul.com/EL をご覧ください。

UL GREENGUARD GOLD® – UL Environment によって発行される任意の認証制度で、世界中で認知されています。UL 2818 に対する UL GREENGUARD GOLD 認証は、製品が UL の GREENGUARD 基準を満たしており、製品使用時の屋内への化学物質の放出が少ないことを示しています。この認証は、室内に配置してから数週間または数か月の間、屋内の空気に悪影響を及ぼしたり、強烈な臭いを放ったりする可能性がある、塗料、カーペット、および家具など以前から化学物質を多く放出する室内装飾品を対象に始まりました。GREENGUARD GOLD 認定は、認定製品(インクおよび印刷物、壁紙などの屋内での使用を含む)が室内空気中の化学物質への曝露の可能性を最小限に抑え、健康的な室内環境の実現に貢献していることを示します。詳細は ul.com/gg をご覧ください。

印刷用インク製品の UL GREENGUARD GOLD 認証は、屋内に施される印刷物の量に応じて、3つのレベルが定められています。HP Latex インクは壁紙のアプリケーションを含む最高レベルに認定されています。

- **壁紙** – オフィス環境では 33.4 m²、教室環境では 94.6 m² で面積制限なく壁全面に使用可能
 - **HP Latex インク** – このレベルに該当。印刷してから設置やラミネートまで待ち時間が不要という別の利点もあり
- **壁装飾** – オフィス環境では 10.4 m² 未満、教室環境では 31.6 m² 未満と 1 つの壁面に制限
- **サイン印刷** – オフィス環境では 3 m² 未満、教室環境では 11.9 m² 未満と小さな広告に制限

競合他社のインクの中にも UL GREENGUARD GOLD 認証を取得しているものがありますが、そのすべてが部屋全面に壁紙を無制限に使用できるわけではありません。それらのインクは、部屋の 1 つの壁面または 1 つの広告に限定されるレベルで認定されています。

FSC®認証用紙²⁵ – HP 大判印刷の素材ラインアップには幅広い FSC®認証用紙が含まれています。これらの用紙は、FSC: Forest Stewardship Council (森林管理協議会) のラベルが貼られており、全世界で責任ある森林の管理を支援していることを表しています。FSC® CoC 認証 (Chain of Custody 認証) は、プリントサービスプロバイダーが FSC®認証済みとして印刷物の販売促進をすることができる制度で、お客様が世界中で責任ある森林の管理が支援されている製品を選択できるようにします。

認証は、プリントサービスプロバイダーから FSC に依頼する必要があります。詳細は [fsc.org](https://www.fsc.org) をご覧ください。

Energy Star²⁸ – 米国環境保護庁（EPA）が推進する、エネルギー効率の良い製品を認証するプログラムです。このマークは広く認知されており、米国、台湾、EU、オーストラリア/ニュージーランドおよび日本の政府へ販売される製品は、ENERGY STAR[®]認証であることが要求されます。HP 700/800 プリンターシリーズなどの低容量 HP Latex プリンターにのみ適用されており、これらは ENERGY STAR[®] 認証を取得しています。詳細は hp.com/go/ecolabels をご覧ください。

環境認証

CE マーク EN 15102¹² – 欧州市場で義務付けられている製品マークです。CE マークは、欧州経済地域内での商品の自由な流通を促進することを目的としています。壁紙に表記されている CE マークは、その製品が建設製品規則（CPR : Construction Products Regulation）305/2011/EU に準拠しているだけでなく、整合規格（Harmonized Standard）EN 15102 の基本要件を満たしていることを示すものです。

Émissions dans l'air intérieur¹³ – フランスの内装材に義務付けられている表示ラベルです。室内で放出されて吸い込まれた場合に健康へのリスクを与える揮発性有機化合物の排出量のレベルを規定するもので、その尺度は、A プラス（非常に低いレベルの排出量）から C（高いレベルの排出量）となっています。HP Latex インクで HP PVC フリー壁紙に印刷された壁面装飾は、Émissions dans l'air intérieur に基づいて A+ に区分されます。詳細は anses.fr/en/content/labelling-building-and-decoration-products-respect-voc-emissions をご覧ください。

AgBB 基準¹⁴ – HP Latex インクは、AgBB の基準を満たしています。AgBB は、ドイツの建材の健康に関する評価です。HP Latex インクを使用し HP PVC フリー壁紙に印刷された印刷物は、屋内建材の VOC 排出量の健康に関する評価基準である AgBB 基準を満たしています。詳細は umweltbundesamt.de/sites/default/files/medien/355/dokumente/agbb_evaluation_scheme_2018.pdf をご覧ください。

EPEAT ブロンズ²⁹ – 「環境にやさしい」電子機器類の選定に役立つ総合的な環境評価です。EPEAT: Electronic Product Environmental Assessment Tool（電子製品環境評価ツール）は、任意の認証制度です。認定された製品は、最新の ENERGY STAR 基準に加え、製品ライフサイクル全体（原材料から梱包や空気の質まで）にわたる厳格な基準を満たしています。適用可能な地域もしくはサポートされている地域で製品の EPEAT 登録が行われます。HP 700/800 プリンターシリーズなどの低容量 HP Latex プリンターにのみ適用されており、これらは EPEAT シルバーに登録されています。詳細は epeat.net をご覧ください。

プリントサービスプロバイダーが持続可能な印刷への取り組みについて十分に伝え、新しいビジネスチャンスを創出することをサポートする**その他のサステナビリティプログラム**³⁰

LEED 認証¹⁵ – USGBC: U.S. Green Building Council（米国グリーンビルディング協会）の LEED: Leadership in Energy and Environmental Design は、最高の建築戦略と事例評価を行うグリーンビルディング認証プログラムです。UL GREENGUARD GOLD 認証によって証明されている化学物質の低排出量に基づき、HP Latex インクを使用した HP PVC-free Durable Smooth Wall Paper の印刷物は、LEED 認証で低排出に分類されます。詳細は usgbc.org/leed をご覧ください。

HP エコソリューションプログラム¹⁶ – HP Ecosolutions Trained Printing Company プログラムでは、HP Latex プリンティングテクノロジーユーザーへ便利な web ベーストレーニングを提供しています。環境にやさしいグラフィックスソリューションを求めるクライアントが増えていることに対して、プリントサービスプロバイダー向けの学習用プログラムを提供します。詳細は hplatexknowledgecenter.com/blog/hp-ecosolutions-training をご覧ください。

HP サステナビリティのリソース：

化学物質等安全データシート（MSDS） – 危険有害性情報および注意書き MSDS 情報には、特定の化学物質や製品に関連する安全な使用法や潜在的な危険性、漏れたときの対処、輸送区分などが含まれています。詳細は hp.com/go/msds をご覧ください。

HP 832 および HP 873 Latex インク印刷用品の MSDS では、次の特長が記載されています：

- **水性の HP 純正 Latex インクのテクノロジー** – HP Latex インクは、最大 65%の水分を含有しています。水性インクを使用することで、高濃度の溶剤に曝露されることがなくなり、換気、保管、輸送の要件が簡素化されます（一部の国）。
- **反応性のモノマー化学物質を不使用**² – HP Latex インクは、実質的に反応性のモノマーを使用していません。最大 80%のアクリレートモノマーや光開始剤を含有する UV インクや UV ジェルインクとは異なります。これらの化学物質は欧州化学機関（ECHA）の登録物質データベースで指定された有害化合物です。UV インクおよび UV ジェルインクを使用する場合、適切な強度と時間で紫外線を使用してアクリレートモノマーを硬化させる必要があります。未硬化のアクリレートには、UV および UV ジェルプリンターのメンテナンスやクリーニング中の曝露、または適切に硬化されていない印刷物からの曝露のリスクがあり、皮膚傷害が発生することで知られています。
- **特別な換気が不要**³ – プリンターのセットアップおよび動作時の空気ろ過は不要です。特定の推奨事項については必ず「設置準備ガイド」を参照してください。
- **オゾンフリー** – 地上オゾンは発生しません。地上オゾンの発生は、紫外線水銀ランプを使用した UV インクの硬化プロセスと関連しています。
- **危険警告ラベルなし** – 第 4 世代 HP Latex インクには、危険警告ラベルは必要ありません。

- **HAPs なし⁴** – 有害大気汚染物質（HAPs）はありません。HAPs は、癌、生殖毒性または先天異常などの深刻な健康被害、または環境への悪影響が生じることが知られている、またはその懸念のある物質です。多くのエコ溶剤インク製法では、米国環境保護庁（EPA）が定めている HAPs リストに掲載されている揮発性有機溶剤が最大 80%含有されます。エコ溶剤インクに含まれる高濃度の有機溶剤は揮発性が高いため、水性インクよりも VOC レベルが非常に高くなります。
- **無臭の印刷⁵** – 臭気の強度および不快度の試験では、HP Latex インクの臭いは「弱い」かつ「普通」という評価でした。これに対して、エコ溶剤インクは「弱い」かつ「やや不快」、UV インクは「強い」かつ「不快」と評価されました。
- **不燃性および非引火性⁶** – HP Latex インクの引火点は 110°C 以上ですが、エコ溶剤インクの引火点は 60°C から 70°C の間になる可能性があり、一部の国や地域では場合によって特殊な保管または輸送要件が必要になります。
- **目への刺激性がある物質に分類されていない** – HP Latex インクは、試験の結果、目への刺激性がある物質に分類されないと評価されました。
- **有害な重金属、⁷アミン、着色剤不使用** – 玩具の安全に関する試験法および指令に従って試験、実証されています（以下の「玩具の安全基準を満たすインク」の項目をご覧ください）。砒素、アンチモン、可溶性バリウム、カドミウム、クロム、コバルト、水銀、鉛、ニッケル、およびセレンは、意図的な添加成分ではありません。また、玩具試験でも検出されませんでした。多くのシアンインクと同様に、HP Latex のシアンインクは、銅フタロシアニンとして結合した形でしか存在しない銅ベースの染料を使用しています。意図的な添加成分として他の重金属は使用されていません。
- **特別な輸送、取り扱い、保管が不要⁶** – HP Latex インクは引火点が低いため、これらに関する懸案事項はありません。エコ溶剤インクでは、場合によって一部の国で特別な注意が必要になります。

玩具の安全基準を満たすインク¹⁰ – 第 4 世代 HP Latex インクは、カナダ、欧州、および米国の玩具に関する指令に適合しています。有害な重金属、アミン、着色料のスクリーニングを行い、有害な着色料、重金属、アミンを含有しないことを実証しています。ただし、玩具メーカーには、特定の用途のために玩具を適切に分類し、最終的な玩具製品に適用されるすべての玩具安全要件を順守していることを示す義務があります。HP は、3 歳以下の子供を対象とした玩具にインクを使用することは推奨していません。

Latex アレルギーを引き起こさない¹¹ – HP Latex インクに使用されている Latex ポリマーは、天然または合成 Latex とは無縁のため、Latex アレルギー反応は起きません。

回収およびリサイクルプログラム²¹ – HP は使用済みのインクカートリッジおよびプリントヘッド、HP 大判印刷素材の回収およびリサイクルを行う便利な無料プログラムを多数提供することで、お客様の責任あるリサイクルを支援しています。詳細は [https://www.hp.com/jp-ia/hpi-information/supplies-recycling/products.html](https://www.hp.com/jp-ja/hpi-information/supplies-recycling/products.html) をご覧ください。

リサイクル適性の全体的な属性は、印刷物のアプリケーション（素材を含む）および通常のリサイクルプロセスの関連性によって変わります。HP Latex インクはリサイクルを念頭に設計されており、HP Latex インクと HP 大判印刷素材は、重金属やその他の有毒物質の非含有に取り組んでいます。詳細については、HP の公式ページ、[Recycling HP Latex Prints – End of Life Management Statement \(HP Latex 印刷物のリサイクル – 使用後の管理に関するステートメント\)](#) をご覧ください。

- **プラスチック使用量を 80%、CO₂e を 66% 削減したエコカートンインクカートリッジは、持続可能な素材を使用することで埋立処分量ゼロを実現**¹⁷ – 1L のエコカートンは、プラスチックカートリッジに代わって採用された、カートンベースのインクカートリッジです。これにより、従来のプラスチック製 HP Latex カートリッジに比べてプラスチック使用量が 80% 削減されました。CO₂e については、年間で製造時に 291 トン、輸送時に 8 トンを削減して 66% の削減を達成しています。これは、年間 3,800 万台以上のスマートフォンを充電できる CO₂e 量に相当します。エコカートンは持続可能な素材を使用しています。たとえば、リサイクルカートン繊維や SFI 認証済みの持続可能な素材の繊維を使用し、さらにプラスチックは、使用済みの家電、HP Planet Partners のクローズドループリサイクル、ペットボトル、UL 認証取得済みのオーシャンバウンドプラスチックごみの樹脂から再生されたものを使用しています¹⁹。エコカートンが空になったら、カートンボックスから内側のインクバッグを取り外すだけで済みます。外箱は、地域の段ボール/紙処理プログラムで 100% リサイクル可能です。インクバッグを含む内部素材は 55% がリサイクル可能で、プラスチック部品の再処理を行う HP Planet Partners プログラムに無償で返却できます。埋立処分量はゼロです。
- **UL 認証取得済みのオーシャンバウンドプラスチックごみ¹⁹ やクローズドループリサイクルによる素材を含む 20% (10kg) の再生プラスチックを使用したプリンター – 700/800 プリンターシリーズで使用されているプラスチックの総重量のうち 10kg (20%) が再生プラスチックです。**これらは、使用済み家電、HP Planet Partners のクローズドループリサイクル、ペットボトル、UL 認証取得済みのオーシャンバウンドプラスチックごみの樹脂から再生されたものです。
- **プリンターで使用されている 96% 以上の素材がリサイクル可能²⁰ – 電気電子機器廃棄物 (WEEE : Waste Electrical and Electronic Equipment) 指令に従って、製品重量の 96% 以上がリサイクル可能な素材です。**詳細は hp.com/go/recycle をご覧ください。

- **HP Planet Partners プログラムによるエコカートンインクバッグとプリントヘッドの無料リサイクル（業界最高の評価）**²¹ – 詳細は hp.com/go/recycle をご覧ください。すべての消耗品、すべての国や地域が対象になるわけではありません。HP Planet Partners は、印刷業界で最も優れた消耗品リサイクルプログラムとして評価されています。
- **HP インクカートンは、地域の段ボール回収プログラムでリサイクル可能**²² – 使用済みの HP 832 および HP 873 Latex インクカートリッジのカートン（段ボール）部分は、地方自治体を実施している段ボール/雑紙のリサイクルプログラムを通じて完全にリサイクル可能です。HP 832 および HP 873 のカートン部分の乾燥時の総重量はそれぞれ最大 50% および 65% になります。
- **無料の HP 大判メディア回収プログラム**²³ – 企業のお客様が印刷物や印刷されていない廃材を返却できる無償プログラムです。HP は、HP 大判メディア回収プログラムを米国および欧州で提供しています。このプログラムを通じて印刷済みの多くの HP 製サイネージメディアを返却できます。別の種類の資材に印刷する場合は、リサイクルの方法についてメディアベンダーにお問い合わせください。詳細については、hp.com/promo/media/index.html をご覧ください。
- **HP の紙ベースの印刷物は地域でリサイクル可能**²³ – 紙ベースの製品に印刷された HP の印刷物は、地域の紙のリサイクルプログラムに直接出すことができます。別の種類の資材に印刷する場合は、リサイクルの方法についてメディアベンダーにお問い合わせください。詳細は <https://hplatexknowledgecenter.com/blog/preview/recycling-hp-latex-prints-end-of-life-management-statement> をご覧ください。
- **印刷物は無害で安全に廃棄可能**²³ – 回収対象の HP ブランド資材ではなく、リサイクル可能な HP ブランド用紙ベースのメディアでもない印刷物は、リサイクルおよび廃棄の方法についてメディアベンダーにお問い合わせください。印刷物は一般的に無害で安全に廃棄できるものと考えられています。詳細は <https://hplatexknowledgecenter.com/blog/preview/recycling-hp-latex-prints-end-of-life-management-statement> をご覧ください。

環境に配慮した 50 種類以上のメディアから選択可能¹⁸ – HP のアプリケーションエキスパートは、HP Media Locator に掲載されているメディアのカタログを評価し、該当する用途に使用されている一般的なメディアと比較して環境に利点をもたらすものを特定しています。たとえば、壁紙の用途において一般的なメディアは PVC ベースですが、この用途で環境を配慮しているメディアは、HP PVC フリー壁紙と同様に PVC の有害物質を含有していません。別の例として、使用後の適切な管理のために印刷物回収プログラムを提供しているメディアもあります。環境に配慮したメディアを選択するには、HP Media Locator で「緑の葉」の形をしたアイコンを目印として探してください。詳細は printos.com/ml/#/medialocator をご覧ください。

PVC フリー²⁴ – HP Latex インクは PVC フリーです。これは HP PVC フリー壁紙にも該当します。化学分析により、元素状塩素が 200 ppm 以下であることが実証されています。塩素の存在は、用紙の製造工程で使用された残留塩素によるものです。PVC の存在によるものではありません。詳細は printos.com/ml/#/medialocator をご覧ください。

REACH²⁷ – REACH : Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals（化学物質の登録、評価、承認、制限）は、化学物質が及ぼす可能性のあるリスクから人の健康と環境を守るために採用された EU の規制です。HP 大判プリンティング資材は REACH に準拠しています。HP は、REACH の要件に従って、高懸念物質 (SVHC) として掲載されている大判プリンティング資材の含有物質で濃度が 0.1% を超えるものに関して宣言しています。HP の製品に含まれる SVHC の状況については、[HP Printing Products and Consumables Supplies に公開されている HP の REACH に関する宣言](#) をご覧ください。

RoHS²⁶ – RoHS: Restriction of Hazardous Substances は、指令 2011/65/EU の別称、指令 2015/863/EU で改訂された EU RoHS 2 という名称で知られており、その他の管轄区域における RoHS 法令もあります。欧州連合で公布され、電気電子製品 (EEE) に含まれる特定の有害物質を制限しています。EU 市場で適用されるすべての製品は、RoHS コンプライアンスに合格する必要があります。EU およびその他の管轄区域における RoHS : Restriction of Hazardous Substances 法令に対する HP のコンプライアンスをご覧ください。

HP の環境に関するサステナビリティとコンプライアンス情報の詳細については、hp.com/go/environment および hp.com/go/SCC をご覧ください。

1 UL で試験および認証済みの HP Latex インクは、製造時に意図的な使用が禁止されている化学物質を掲載している ZDHC 製造時使用制限物質リスト (ZDHC MRSL) 2.0 に基づいて ZDHC Roadmap to Zero のレベル 1 基準に適合しています。ZDHC は、皮、繊維、合成皮革から有害化学物質を排除し、持続可能な化学物質を使用することを目指す組織です。Roadmap to Zero プログラムは、ブランド企業と傘下の関連企業を含む複数のステークホルダーで構成された組織であり、化学物質の管理で責任を果たすために協力して取り組んでいます。roadmapzero.com をご覧ください。

2 HP Latex インクを使用することにより、UV 印刷に関連する有害な反応性モノマーの発生を回避します。未硬化の UV インクおよび UV ジェルインクに含まれるアクリレートモノマーは、肌に損傷を与える可能性があります。

3 HP Latex プリンターに該当。米国 OSHA（職業安全衛生法）の要件を満たすための特別な換気装置（空気ろ過システム）は必要ありません。一部のモデルでは凝縮水分収集システムが提供されています。換気装置の設置については、お客様の判断で行ってください。なお、詳細については「設置準備ガイド」をご覧ください。必ず、国および地域の要件と規定を確認してください。

4 HP Latex インクは、大気汚染防止法に定義された米国環境保護庁の 311 方式により有害大気汚染物質のテストを実施（2013 年）、汚染物質は検出されませんでした。

素材には様々な種類があり、臭いの特性も異なります。メディアによっては、最終的なプリントの臭い性能に影響が生じる可能性があります。VDI ガイドライン 3882 に従って Odournet 社が実施した官能評価によれば、HP Latex インクの臭いの強度は「弱い」、不快度は「普通」と評価されました。

6 水性の HP Latex のインクは、USDOT（米国連邦運輸省）や国際的な輸送関連の規制では、引火性および可燃性のある液体とは分類されていません。これらの素材の検証はペンスキーマルテンス密閉法に従って実施されており、引火点は 110°C（230°F）以上です。

7 砒素、アンチモン、可溶性バリウム、カドミウム、クロム、コバルト、水銀、鉛、ニッケル、およびセレンは、意図的な添加成分ではありません。また、玩具試験でも検出されませんでした。ただし、ICP-MS の結果によると、未加工のインクには以下の成分が混入物質として含まれている場合があります：砒素 < 0.1 ppm、クロム < 0.2 ppm、ニッケル < 0.2 ppm。

8 第 4 世代の HP Latex インクの場合。UL 2801 に対する UL ECOLOGO® 認証は、インクが人間の健康や環境への配慮に関する、複数の属性を持つライフサイクルベースの基準を満たしていることを示しています (ul.com/EL 参照)。

9 HP Latex インクに該当。UL 2818 に対する UL GREENGUARD GOLD 認証は、製品が UL の GREENGUARD 基準を満たしており、製品使用時の屋内への化学物質の放出が少ないことを示しています。詳細については ul.com/gg または greenguard.org をご覧ください。HP Latex の評価：壁面装飾に面積制限なし。オフィス環境では 33.4 m² (360 ft²)、教室環境では 94.6 m² (1,018 ft²)。

10 第 4 世代 HP Latex インクは、玩具の安全に関する試験法および指令に従って試験、実証されています：EN 71-3、EN 71-9、ASTM F963-17、US 16 CFR 1303、US 16 CFR 1307、SOR 2011-17 および SOR 2018-83。HP は、3 歳以下の子供を対象とした玩具にインクを使用することは推奨していません。

11 HP Latex インクの Latex ポリマーは、天然または合成 Latex とは無縁のため、Latex アレルギー反応は起きません。

12 一部の HP 大判プリンティング資材に該当します。CE マーク EN 15102 は、欧州市場で義務付けられている製品マークです。CE マークは、欧州経済地域内での商品の自由な流通を促進することを目的としています。壁紙に表記されている CE マークは、その製品が建設製品規則（CPR：Construction Products Regulation）305/2011/EU に準拠しているだけでなく整合規格 EN 15102 の基本要件を満たしていることを示すものです。

13 Émissions dans l'air intérieur は、フランスの内装材に義務付けられている表示ラベルです。室内で放出されて吸い込まれた場合に健康へのリスクを与える揮発性有機化合物の排出量のレベルを規定するもので、その尺度は、A プラス（非常に低いレベルの排出量）から C（高いレベルの排出量）となっています。フランスのエコロジー・持続可能開発・エネルギー省、運輸省、および住宅省が発令した 2011 年 3 月 23 日の法令第 2011-321 号（VOC 規制）と、2009 年 5 月 28 日および 2009 年 4 月 30 日の執行部による決定（CMR 規制）に従ってサードパーティが試験した結果、HP Latex インクで印刷された HP 高耐久性スエード壁紙は A+ と評価されました。詳細は anses.fr/en/content/labelling-building-and-decoration-products-respect-voc-emissions をご覧ください。

14 AgBB 基準。HP Latex インクで印刷された HP PVC フリー高耐久性スエード壁紙は、建材に関する健康関連評価委員会の Scheme Health-related Evaluation of Emissions of Volatile Organic Compounds（VVOC、VOC、および SVOC）（AgBB 2018）の試験基準に基づいて試験され、その文書に記載されている要件を満たしています。詳細は umweltbundesamt.de/sites/default/files/medien/355/dokumente/agbb_evaluation_scheme_2018.pdf をご覧ください。

15 FSC® 認証に基づいた US LEED 認証を取得するには、建設業者は FSC Chain of Custody 認証のプリントサービスプロバイダーから、HP Latex インクを使用して印刷された HP PVC-free Durable Smooth Wall Paper を購入する必要があります。UL GREENGUARD GOLD 認証に基づいた US LEED 認証を取得するには、HP Latex インクを使用して印刷された HP PVC-free Durable Smooth Wall Paper が、すべての構成が UL GREENGUARD GOLD 認証である壁紙システムの一部でなければなりません。

16 HP Latex 印刷テクノロジーユーザー向けのプログラムです。取り組みやすいウェブベースのトレーニングを提供することで、商業印刷企業の知識習得を支援し、環境への影響が少ないグラフィックソリューションを必要とする多くのクライアントに価値を提供します。詳細は hpllatexknowledgecenter.com/blog/hp-ecosolutions-training をご覧ください。

17 HP 832 インクカートリッジに該当。プラスチック製のインクカートリッジから段ボール製の HP エコカートンインクカートリッジへの移行により、CO₂e の排出量が削減されました。年間の製造時の削減量は 291 トン、輸送時の削減量は 8 トンです。平均的な乗用車の走行距離 1,194,028 km（741,935 マイル）、または 3800 万台以上のスマートフォンの充電に相当します。詳細は epa.gov/energy/greenhouse-gas-equivalencies-calculator をご覧ください。HP エコカートンの外箱は、地域の段ボール/紙処理プログラムで 100%リサイクル可能です。インクバッグの素材は 55%リサイクル可能であり、埋め立て量ゼロを実現する HP Planet Partners プログラムに無償で返却できます。インクバッグ、プリントヘッド、印刷物の回収については、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスし、HP Planet Partners プログラムの参加方法と利用可能なプログラムをご確認ください。プログラムは国や地域によって利用できない場合があります。

18 HP のアプリケーションエキスパートは、社内基準に基づいて HP Media Locator に掲載されているメディアのカタログを評価し、同じ種類の用途に使用されている一般的なメディアと比較して特定の環境上の利点があるソリューションを提供できるものを特定しています。Media Locator の情報は、メディア素材のベンダーから提供されています。HP は、HP ウェブサイトで公開されているサードパーティ企業の情報の正確性に責任を持ちません。詳細は printos.com/ml/#/medialocator をご覧ください

19 L700/800 プリンターで使用されているプラスチックの総重量のうち 10 kg（20%）が再生プラスチックです。これらは、使用済み家電、HP Planet Partners のクローズドループリサイクル、ペットボトル、UL 認証取得済みのオーシャンバウンドプラスチックごみの樹脂から再生されたものです。HP は、UL 2809 Environmental Claim Validation Procedure に基づき、オーシャンバウンドプラスチックごみのリサイクル含有率について UL から初めて評価を受けました。詳細は ul.com/news/hp-receives-first-recycled-content-validation-ocean-bound-plastics-ul をご覧ください。

20 HP Latex プリンターは、欧州共同体指令 2012/19/EU によって定められた電気電子機器廃棄物（WEEE）の基準に従って、製品重量の 96% 以上がリサイクル可能な素材です。埋め立て処理が必要なものは 0.1%未満です。

21 HP Planet Partners 回収プログラムへの参加方法については、hp.com/go/recycle をご覧ください。プログラムは国や地域によって利用できない場合があります。このプログラムが利用できない場合、およびこのプログラムに含まれないその他の消耗品については、地域の廃棄物処理当局に適切な処分方法を問い合わせてください。業界最高 - 大部分の OEM インクプリンターおよびレーザープリンターの消耗品に対してリサイクルプログラムを提供しています。評価基準：サイズ、REACH、リサイクル材含有率、アップサイクル、エコアワード/ランキング。HP が依頼した 2020 年 8 月の InfoTrends のレポート。市場シェア：2020 年第二四半期の IDC Hardcopy Peripheral Tracker。利用可能なプログラムは国や地域によって異なります。詳細は hp.com/go/recycle および keypointintelligence.com/HPPlanetPartners をご覧ください

22 HP 832 および HP 873 のインクサプライ品では、使用済みインクカートリッジの重量の各々最大 50%および 65%が段ボール製のカートンで、地方自治体を通じてリサイクルできます。詳細は、hp.com/recycle をご覧ください。

23 参加方法については、hp.com/recycle をご覧ください。回収プログラムは国や地域によって利用できない場合があります。このプログラムが利用できない場合、およびこのプログラムに含まれないその他の消耗品については、地域の廃棄物処理当局に適切な処分方法を問い合わせてください。HP Latex インクを使用した印刷物の最終処分管理に役立つ手引きとしてこちらのガイドをご利用ください。詳細は hpllatexknowledgecenter.com/blog/preview/recycling-hp-latex-prints-end-of-life-management-statement をご覧ください。

24 HP Latex インクは PVC フリーです。塩素含有率が 200 ppm 以下であることが化学分析で実証されています。塩素の含有は用紙製造過程の残留物であり、ポリ塩化ビニル (PVC) の含有によるものではありません。

25 一部の HP 大判プリンティング資材に該当します。FSC® BMG 商標ライセンスコード FSC®-C115319、fsc.org 参照。FSC® HP 商標ライセンスコード FSC®-C017543、fsc.org 参照。すべての FSC® 認証製品がすべての国や地域で利用できるわけではありません。HP 大判プリンティング資材の詳細については、HPLFMedia.com をご覧ください。

26 RoHS : Restriction of Hazardous Substances は、指令 2011/65/EU の別称、指令 2015/863/EU で改訂された EU RoHS 2 という名称で知られており、その他の管轄区域における RoHS 法令もあります。欧州連合で公布され、電気電子製品 (EEE) に含まれる特定の有害物質を制限しています。EU 市場で適用されるすべての製品は、RoHS コンプライアンスに合格する必要があります。EU およびその他の管轄区域における RoHS : Restriction of Hazardous Substances 法令に対する HP のコンプライアンスをご覧ください。詳細は <https://h20195.www2.hp.com/V2/GetDocument.aspx?docname=c04935876> をご覧ください。

27 REACH 規則: Registration, Evaluation, Authorization, Restriction of Chemicals (化学物質の登録、評価、承認、制限の規則) は、化学物質が及ぼす可能性のあるリスクから、人の健康と環境を保護するために採用された EU の規則です。HP 大判印刷の素材は REACH に対応しています。HP は、REACH の要件に従って、高懸念物質 (SVHC) として掲載されている物質が HP 大判印刷の素材に含まれていて、製品中の当該物質の濃度が 0.1% を超えている場合に関して、HP は REACH 規則の必要事項のとおり宣言を行いました。HP 製品の SVHC の現在の状況は hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/reachall-products.html に公開している REACH 規則に関する宣言をご覧ください。

28 一部の HP Latex プリンターに該当します。ENERGY STAR と ENERGY STAR マークは、米国環境保護庁所有の登録商標です。国別認定状況については、energystar.gov をご覧ください。

29 一部の HP Latex プリンターに該当します。該当する場合またはサポートされている場合は EPEAT 登録済み。国別登録状況については、epeat.net をご覧ください。

30 プリントショップ/商業印刷企業は、認証機関から環境に関するラベルおよび認証を取得する必要があります。HP は、プリントショップ/商業印刷企業に対して環境に関するラベルや認証を暗黙に提供したり付与したりすることはなく、個々のお客様による認証の取得をサポートすることはありません。

31 HP は、環境サステナビリティと社会的影響におけるリーダーとして認知されています。2020 Global 100 Most Sustainable Corporations in the World に選出されました。カナダを拠点とするメディアおよびリサーチ企業である Corporate Knights 社によってまとめられた年次リストです。詳細は hp.com/v2/GetDocument.aspx?docname=c06009298 をご覧ください。

32 1992 年、HP は小型のインクカートリッジから大規模な産業用プレスまで、すべての製品およびソリューションの設計において、環境へのインパクトを考慮した環境プログラムを目的とした先駆的なデザインを全社で採用しました。HP の社会的および環境的責任に関するプログラムの詳細については、hp.com をご覧ください。

© Copyright 2021 HP Development Company, L.P. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。

HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

